

黒島の文化

祭り・行事

1月 第1日曜日 鎮火祭

明治時代の大火の後から始まった火難避けの神事です。消防出初式での初放水と同じ日に行われます。



1月 9日～11日 船方祭り

9日夜に前夜祭・太鼓祭、10日に神事・直会、11日に船方御講を開催し、海上安全祈願、法要を行います。



2月 20日 恵比寿祭り

漁業協同組合が主催するお祭りです。別名 漁師祭りとも呼ばれ、大漁を祈願します。



8月 17日, 18日 黒島天領祭

祭り行列は獅子・幟旗・子供奴振り・お神輿天領太鼓・絢爛豪華な曳山2基の順に北から南へ巡行します。獅子や幟旗や奴振りはお神輿の露払いです。



10月中旬 黒島交流まつり

天領太鼓や団子汁など、伝統芸能のステージや地元の海の幸などが楽しめます。



風習や芸能

天領太鼓

天領祭やふるさと交流まつり、船方祭などで披露され、太鼓の響きが祭りを大いに盛り上げます。



子ども奴振り

隈取りや麻の神纏、手甲、脚絆をした独特の出立ちの子どもたちが、天領祭を彩ります。



銭太鼓

島根県安来地方から北前船の船乗り達により伝来し、祭事や祝事の場で披露されてきました。



団子汁

小鉢等をすり身にし、摺鉢の中で卵、味噌を入れて良く摺ってつみれを作ります。昆布出汁の汁を作り、鍋に汁、つみれ、豆腐、ゴボウ、わかめ、ネギを加え醤油で味を整えます。



八千代栄 (やっちょい) 踊り

天領祭8月17日夜、お仮屋のお神輿のお休場の前で、夜遅くまで黒島の伝統的な八千代栄踊りを老若男女集って踊る。



アクセス

マイカー ご利用の場合

輪島市街から	30分
金沢市内から	120分
能登空港から	30分
七尾市内から	75分
穴水ICから	30分



周辺の見所



琴ヶ浜の鳴き砂



総持寺祖院



古和秀水



禅の里交流館



猿山岬の雪割り草



アテの元祖



ビューサンセット



阿岸本誓寺

お問い合わせ

黒島地区まちなみ保存会

URL <http://www.phisnet.ne.jp/kuroshima/index.html>

輪島市 天領黒島 角海家 (0768)43-1135

輪島市教育委員会 文化課 (0768)22-7666



編集 金沢工業大学 谷研究室

発行 黒島地区 まちなみ保存会

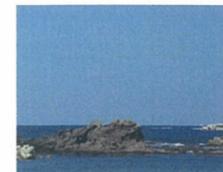
(2011年8月1日発行 第二版)



地区の概要

黒島地区は

黒島地区は、輪島市西部の丘陵部に位置し、海岸線に沿って南北に細長く、密度の高い集落を形成しています。能登志徴によると黒島という地名は、海岸の突堤の近くの高島という大きな岩が黒いことから黒島と呼ばれるようになったとされています。



高島

北前船で栄えた、天領の集落

黒島集落の起源はさだかではありませんが、400年以上前から3ヶ寺を有した集落であったと記録にあり、長い歴史を持っています。



北前船の船絵馬

元々、漁業が中心に行われていたのですが、天正の頃から能登の海運業が盛んになり、元禄の頃になると番匠屋善右衛門をはじめとした北前船の廻船問屋が年貢の請け負いや、総持寺御用船として隆盛していきました。それに伴って船頭や船員、船大工なども移住し、集落として発展していきました。近隣の村々が加賀藩領であったのに対し、黒島は、17世紀末から明治元年まで長らく天領・御預所であり、自由な経済活動ができたことも隆盛を極める一因となりました。

そんな黒島も明治後期になると、廻船業が廃れていくとともに衰退していましたが、今日に至っても過去の栄華を彷彿とさせる美しい町並みを保っています。

重要伝統的建造物群保存地区

黒島地区では、平成19年の能登半島地震によって多くの建物が被害を受け、美しい町並みは危機的状況を迎えました。これに対して美しい町並みを後世に残していくために、町並み保全型のまちづくりが始められ、その一環として、伝統的建造物群保存地区の活用を目指しました。住民、行政などの協働により、2009年6月30日に重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。



伝統的な建物



黒島の家並み

伝統的な建物の特徴

黒島地区には、角海家をはじめとして、独特の様式を持つ、明治・大正・昭和期の伝統的な建物が数多く残っています。





みどころ

観光施設

- 坂本家**
廻船問屋の住宅で、明治20年に建てられました。黒瓦・格子戸・下見板張りの黒島らしい建物です。
- 角海家(県指定有形文化財)**
黒島地区最大規模の廻船問屋の住宅です。平成23年7月に復原工事が完了し、現在は一般公開されています。
- 天領北前船資料館**
廻船業に関する資料や天領祭で使われる曳山が展示され、黒島地区の歴史と文化を今に伝えています。
- 旧嘉門家跡**
旧嘉門家の座敷部分を残して集会施設及び、その他は取り壊されて資料館の駐車場に整備されています。外観は新しく町並みに調和するように作られています。



神社仏閣

- 若宮八幡神社**
海を見下ろす高台に建つ神社で、黒島地区の産土神(うぶすながみ)や海運海産の守護神として祀られています。
- 福善寺**
永正元年(1504年)創立の真宗大谷派の寺院です。高台に吹き付ける風雨を避けるため、広縁が下見板で覆われた造りになっています。
- 名願寺**
永正元年(1504年)創立の真宗大谷派の寺院です。境内には、松尾芭蕉の追善供養に建立された翁塚があります。
- 永法寺**
天文2年(1533年)創立の真宗大谷派の寺院です。他の2ヶ寺とは異なる切妻の屋根が特徴的です。



輪島市黒島地区 探索マップ

まち歩きモデルコース

眺望スポット	12分	25分
▲		
1 坂本勝寛家(非公開)	5分	
▲		
七野孝子家(非公開)	2分	
▲		
2 角海家	4分	
▲		
3 天領北前船資料館	2分	
▲		
4 旧嘉門家跡	5分	
▼		
中谷悦二家(非公開)	5分	
▼		
釜口冶一家(非公開)	3分	
▼		
泉和典家(非公開)		
▼		
	15分	

※移動時間であり、見学時間は含まれていません。また、移動時間は、徒歩の場合の目安です。あくまで目安ですから皆さんの持ち時間に合わせてご自由にご覧になって下さい。



ご協力下さい

- 黒島地区は、町並み全体が文化財に指定されています。散策される場合には、大切な文化財を損なわないように下記の点にご注意頂きますよう、ご協力お願いいたします。
- ① 地区内は、住民の生活の場です。散策の際には最低限のマナーを守って下さいませよう、お願いします。
 - ② 個人住宅のほとんどは、非公開となっております。プライバシーには、十分な配慮して下さい。
 - ③ 黒島地区は、木造住宅が密集しています。火災につながる恐れがありますので、地区内での全面禁煙にご協力下さい。